

救急・救助



菰野町では山岳事故による救助件数が増加傾向であることから、実践的な山岳救助技術の習得と関係機関との連携強化を図るため、定期的に山岳救助訓練を実施しています。

山岳救助訓練

平成27年6月16日
於：千種地区の山林にて

救 急

平成27年中の救急件数は1,433件、搬送人員は1,376人で2年連続で減少しました。1日あたり平均3.9件の出場で、町民29人に1人の割合で救急車が利用されたことになります。

救急件数を事故種別で見ると、急病が909件(63.4%)で最も多く、続いて一般負傷が241件(16.8%)、交通事故が176件(12.3%)、その他が107件(7.5%)となりました。

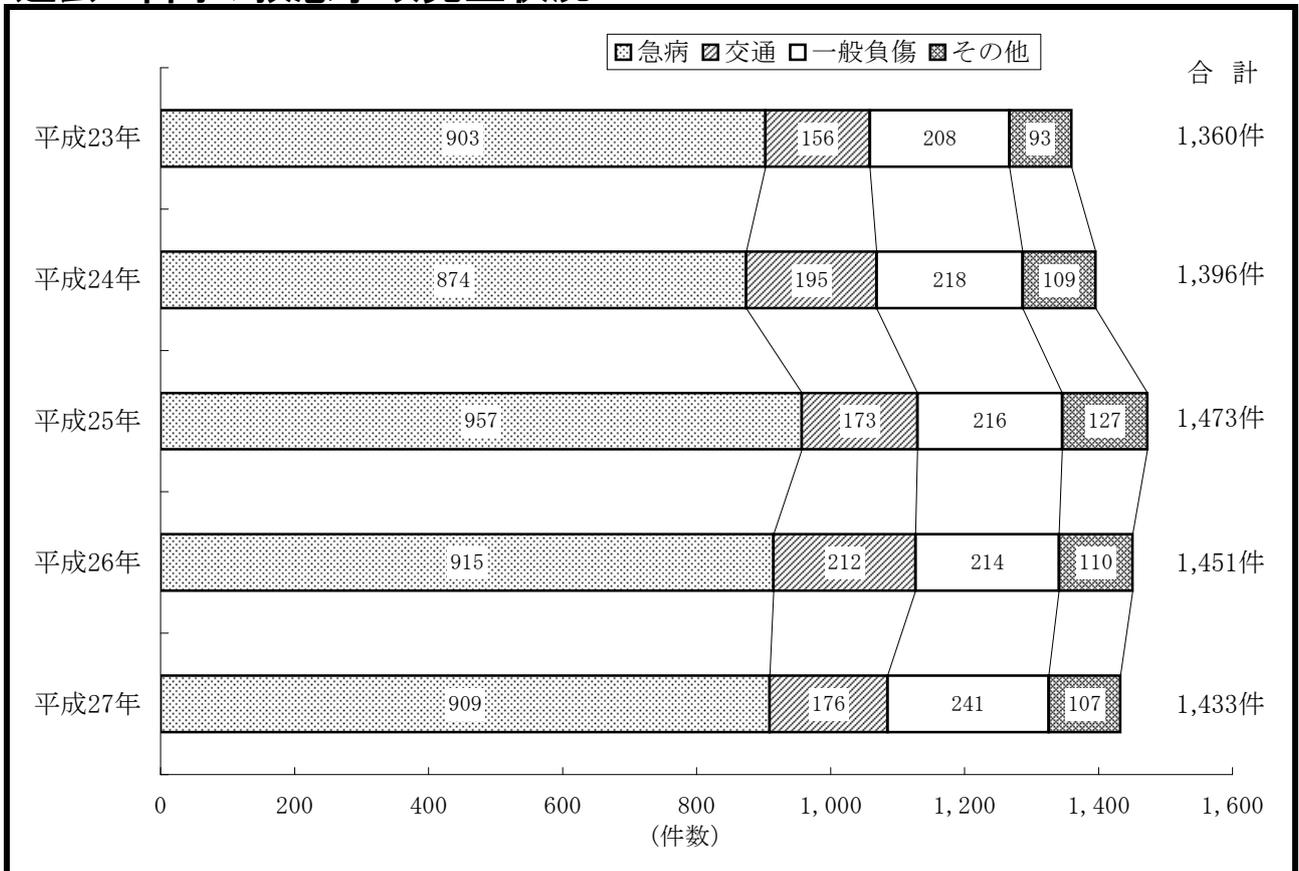
救急事故発生状況

年 別		平成23年	平成24年	平成25年	平成26年	平成27年
区 別						
全 国	救急件数	5,707,655	5,802,455	5,915,683	5,984,921	
	発生率	446	453	466	467	
三 重 県	救急件数	83,223	87,076	90,560	89,277	
	発生率	449	469	488	481	
菰 野 町	救急件数	1,360	1,396	1,473	1,451	1,433
	発生率	330	338	355	350	345

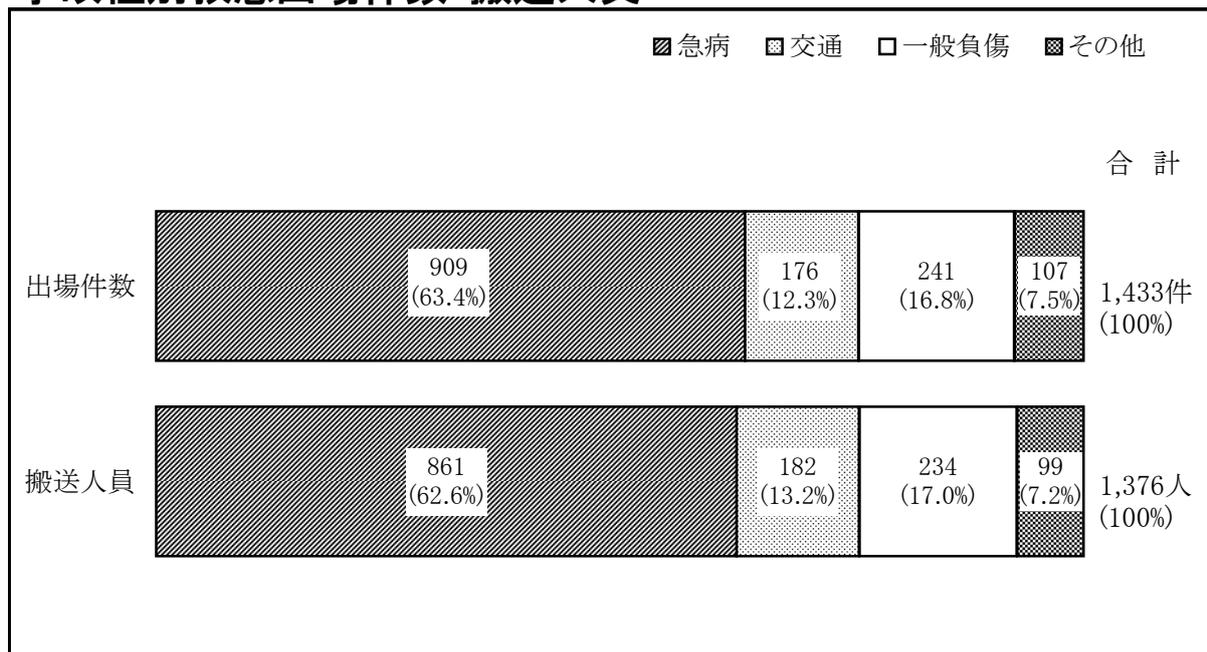
※発生率＝救急件数/人口×10,000

※菰野町人口 41,560人(平成27年12月31日現在)

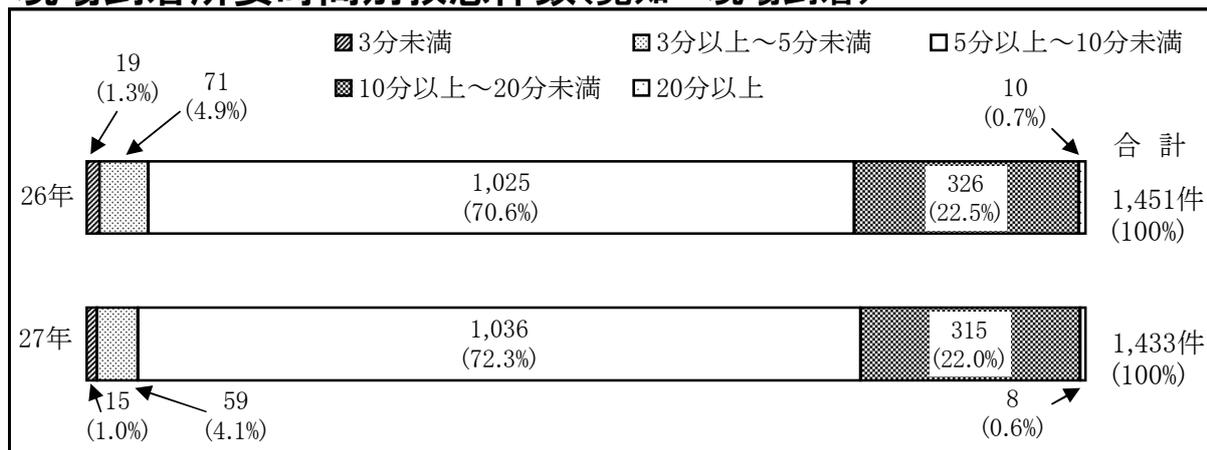
過去5年間の救急事故発生状況



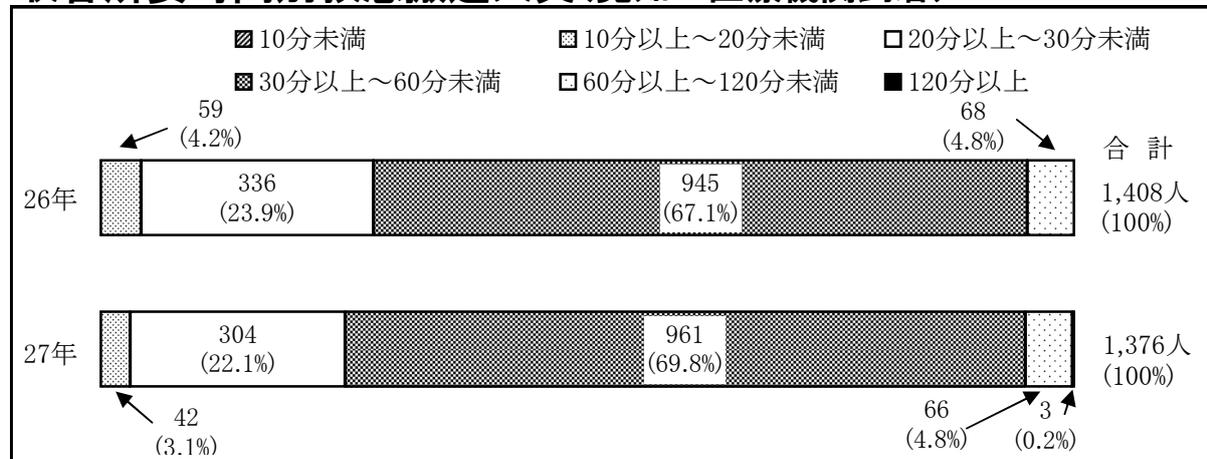
事故種別救急出場件数・搬送人員



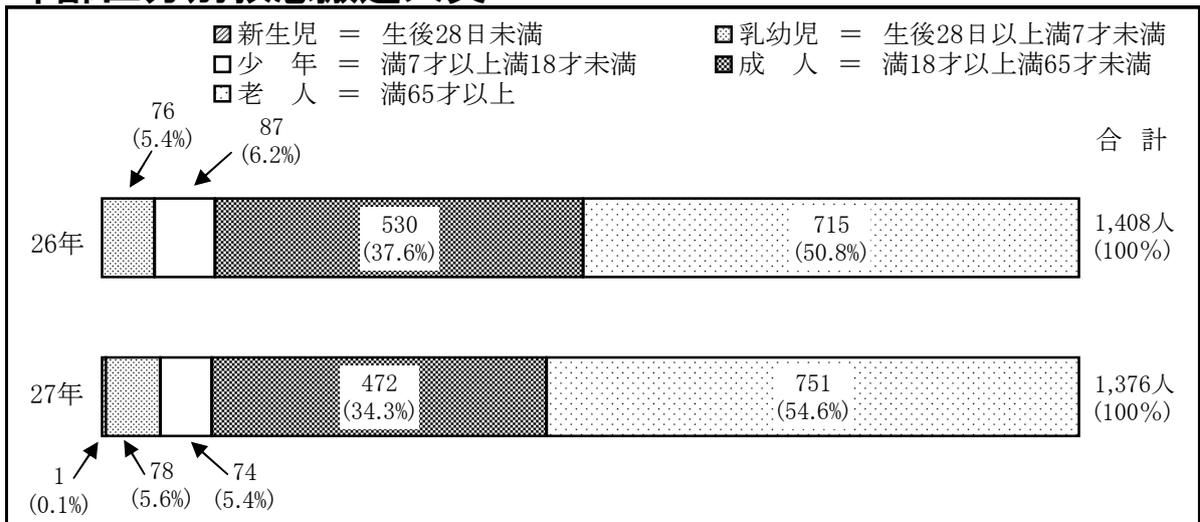
現場到着所要時間別救急件数(覚知～現場到着)



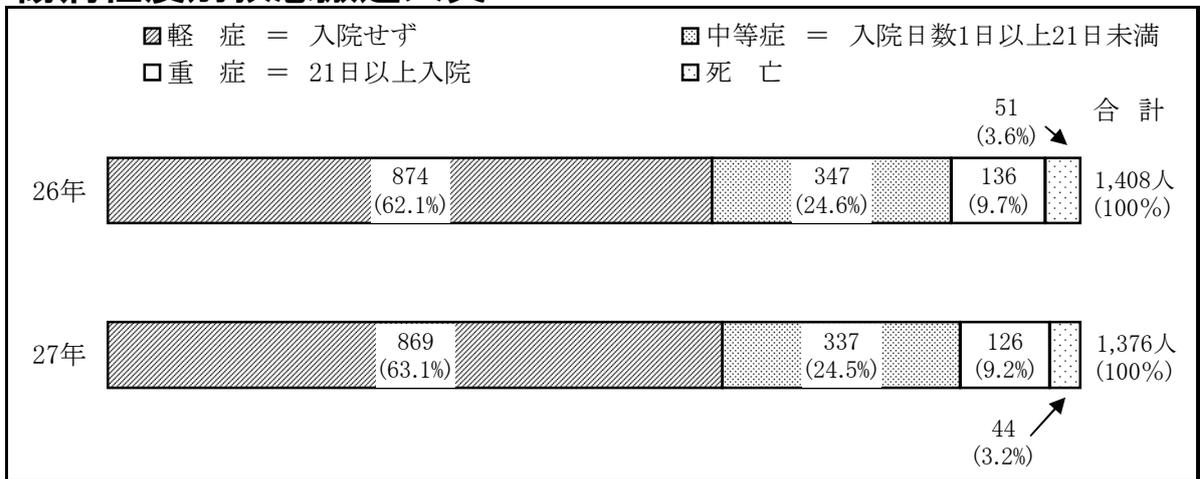
收容所要時間別救急搬送人員(覚知～医療機関到着)



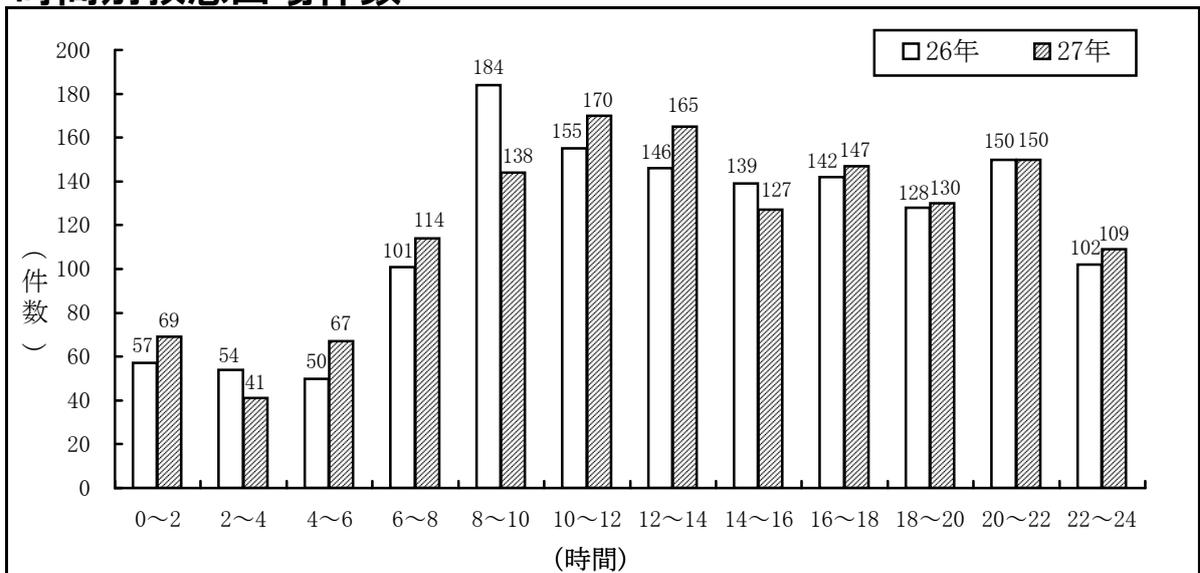
年齢区別救急搬送人員



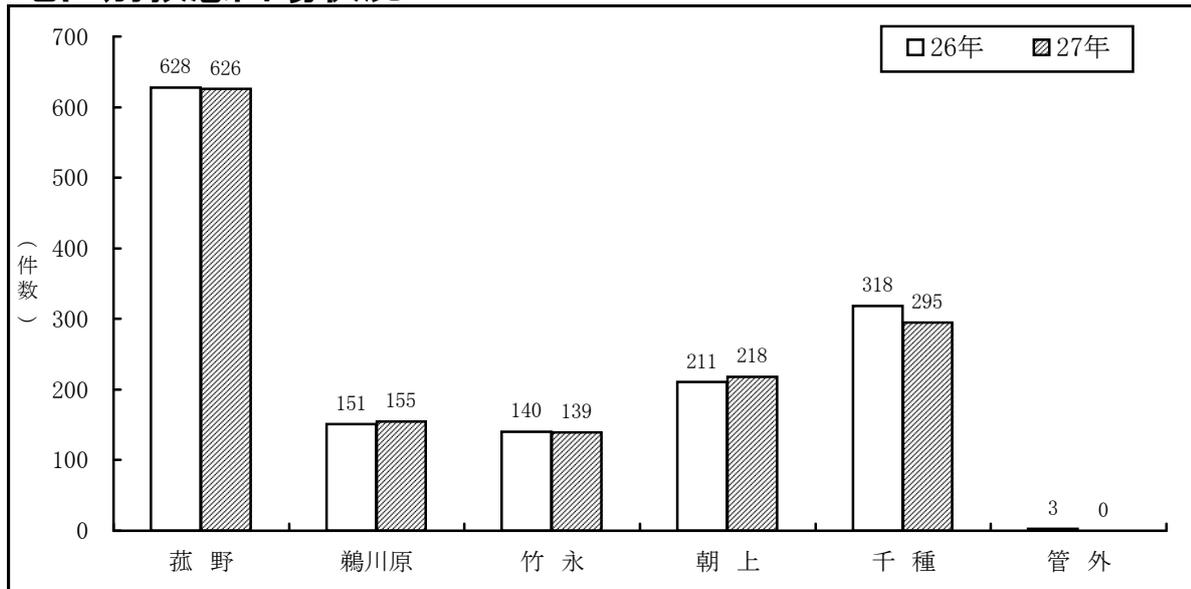
傷病程度別救急搬送人員



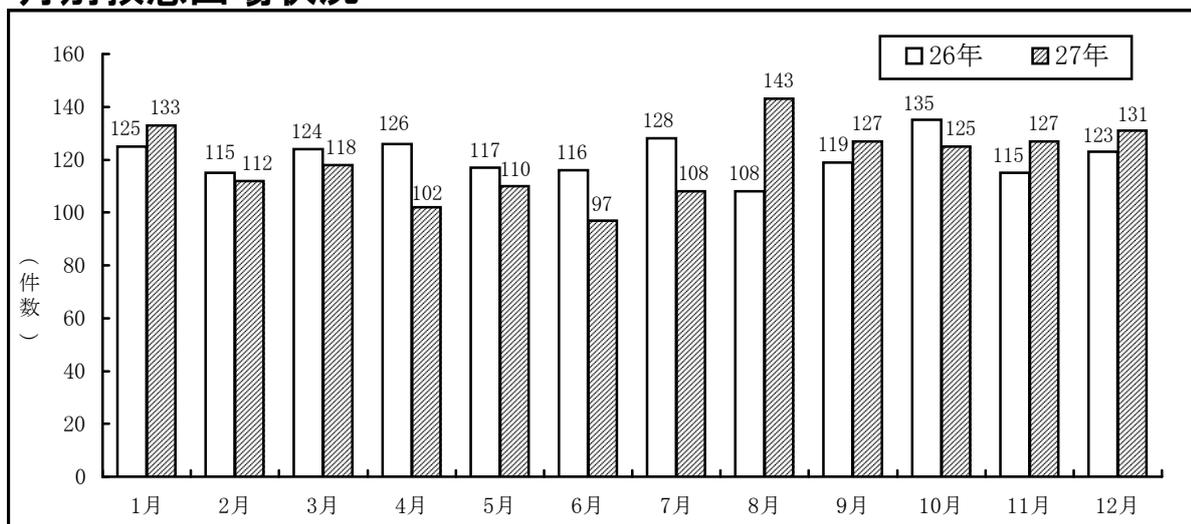
時間別救急出場件数



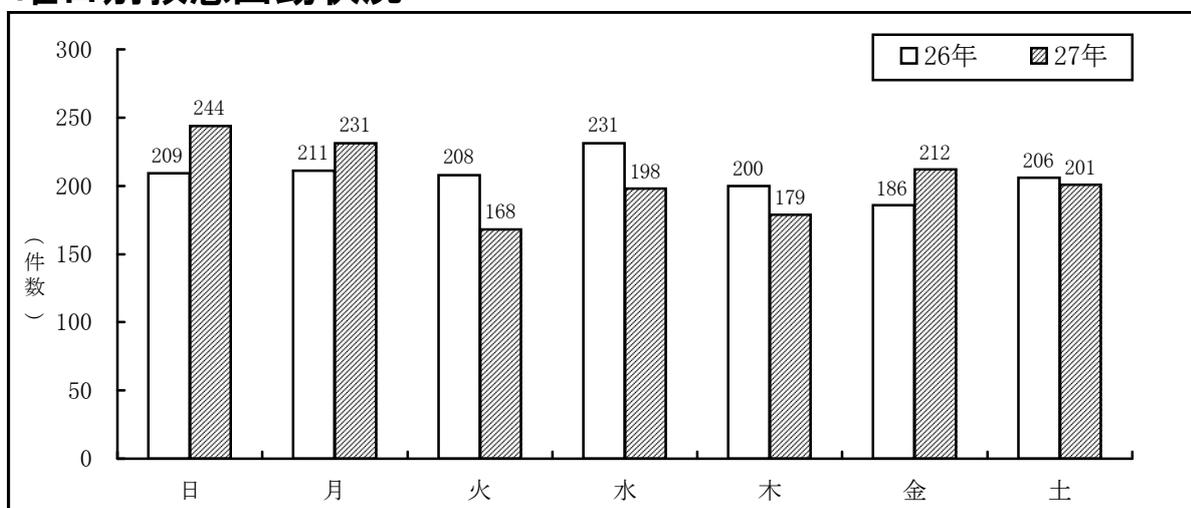
地区別救急出場状況



月別救急出場状況



曜日別救急出動状況



年齢区分別・傷病程度別救急搬送人員

年齢区分別 傷病程度	新生児	乳幼児	少年	成人	高齢者	27年合計	26年合計
死亡		1		6	37	44	51
重症			1	22	103	126	136
中等症	1	11	15	83	227	337	347
軽症		66	58	361	384	869	874
その他							
合計	1	78	74	472	751	1,376	1,408

事故種別・年齢区分別救急搬送人員

事故種別 年齢区分	火災	自然災害	水難	交通	労働災害	運動競技	一般負傷	加害	自損行為	急病	その他	27年合計	26年合計
新生児										1		1	
乳幼児				8			21			49		78	76
少年				26		2	11			33	2	74	87
成人				94	21	6	54	3	7	271	16	472	530
高齢者				54	6		148			509	34	751	715
合計				182	27	8	234	3	7	863	52	1,376	1,408

事故種別・傷病程度別救急搬送人員

事故種別 傷病程度	火災	自然災害	水難	交通	労働災害	運動競技	一般負傷	加害	自損行為	急病	その他	27年合計	26年合計
死亡					1		2		1	40		44	51
重症				6	2		36			63	19	126	136
中等症				17	6		37	1	2	250	24	337	347
軽症				159	18	8	159	2	4	510	9	869	874
その他													
合計				182	27	8	234	3	7	863	52	1,376	1,408

事故種別・時間別救急出場件数

事故種別		火災	自然災害	水難	交通	労働災害	運動競技	一般負傷	加害	自損行為	急病	その他	27年合計	26年合計
区分	休日				32	5	6	56	2	4	208	7	320	280
	休日以外の日				144	22	2	185	3	10	702	45	1,113	1,171
時間内訳	0～2				4			13		1	51		69	59
	2～4				4			5		1	30	1	41	55
	4～6				5			5	1		56		67	55
	6～8				30			14		1	68	1	114	105
	8～10				15	6		23		2	95	3	144	192
	10～12				25	5	4	33	1	2	88	12	170	157
	12～14				15	7	4	26			101	12	165	147
	14～16				21	4		30		1	64	7	127	141
	16～18				24	4		29	1	1	78	10	147	142
	18～20				17	1		24	1	4	79	4	130	134
	20～22				10			26		1	113		150	155
22～24				6			13	1		87	2	109	109	
27年計					176	27	8	241	5	14	910	52	1,433	
26年計		4			212	20	13	214	6	12	915	55		1,451

事故種別・応急処置件数

事故種別	急病	交通	一般負傷	その他	合計
止血	14	23	49	6	92
固定	11	154	99	15	279
人工呼吸	2			1	3
心肺蘇生	34		2	2	38
酸素吸入	236	37	21	22	316
気道確保	43		5	1	49
気道確保(特定行為)	7				7
保温	341	70	73	31	515
被覆	13	19	43	8	83
除細動	4				4
静脈路確保	23	1		2	26
薬剤投与	5			1	6
ブドウ糖投与	2				2
その他	3,554	688	808	376	5,426
合計	4,289	992	1,100	465	6,846

※人工呼吸は、単独で行った場合のみ計上。その他は血圧、血中酸素飽和度の測定、聴診器による呼吸音聴取等

事故種別・医療機関別救急搬送人員

告示別等	事故種別		急病		交通		一般負傷		その他		27年合計		26年合計	
	開設別			管外		管外		管外		管外		管外		管外
救急告示医療機関	国立		1	1							1	1	3	3
	公立		399	399	84	84	116	116	59	59	658	658	600	600
	公的		429	97	98	29	116	43	38	14	681	183	742	149
	私的	病院	7	1			1				8	1	43	32
		診療所												
計		836	498	182	113	233	159	97	73	1,348	843	1,388	784	
その他の医療機関	国立													
	公立		1	1							1	1		
	公的		1	1							1	1	1	1
	私的	病院	15	15							15	15	6	5
		診療所	10	7			1				11	7	13	8
計		27	24			1				28	24	20	14	
計	国立		1	1							1	1	3	3
	公立		400	400	84	84	116	116	59	59	659	659	600	600
	公的		430	98	98	29	116	43	38	14	682	184	743	150
	私的	病院	22	16			1				23	16	49	37
		診療所	10	7			1				11	7	13	8
計		863	522	182	113	234	159	97	73	1,376	867	1,408	798	
その他の場所	接骨院等													
	その他													
	計													
27年計			863	522	182	113	234	159	97	73	1,376	867		
26年計			869	484	230	116	206	122	103	76			1,408	798

救助出場状況

平成27年中は、32件の救助出場があり、救助人員は20名でした。当町の約3分の1が山岳地帯であるため山岳救助事案が多く、全体の約55%を占めています。

番号	事故種別	覚 知 日 時	発 生 場 所	※覚 知 別	
1	その他 (山岳)	1月 25日 14時 35分	菰野 (湯の山地内)	加 入 電 話	
2	その他 (山岳)	2月 1日 10時 35分	菰野 (湯の山地内)	加 入 電 話	
3	交 通	2月 13日 16時 03分	千 種 (千草地内)	加 入 電 話	
4	交 通	3月 16日 11時 33分	菰野 (菰野第三区地内)	加 入 電 話	
5	その他 (山岳)	3月 19日 12時 43分	管 外 (滋賀県)	加 入 電 話	
6	交 通	4月 23日 9時 30分	朝 上 (榊地内)	報 知 電 話	
7	機 械	4月 24日 16時 18分	竹 永 (竹成地内)	報 知 電 話	
8	その他 (山岳)	4月 28日 11時 36分	菰野 (湯の山地内)	報 知 電 話	
9	その他 (山岳)	5月 26日 14時 34分	菰野 (湯の山地内)	報 知 電 話	
10	その他 (山岳)	6月 13日 11時 33分	菰野 (湯の山地内)	報 知 電 話	
11	その他 (山岳)	6月 14日 12時 23分	朝 上 (杉谷地内)	報 知 電 話	
12	その他 (山岳)	6月 20日 14時 07分	朝 上 (杉谷地内)	報 知 電 話	
13	交 通	7月 1日 18時 18分	朝 上 (小島地内)	報 知 電 話	
14	その他	7月 2日 10時 08分	菰野 (湯の山地内)	報 知 電 話	
15	その他	7月 23日 12時 22分	菰野 (菰野第二区地内)	報 知 電 話	
16	その他 (山岳)	8月 15日 4時 41分	菰野 (湯の山地内)	報 知 電 話	

※ 報 知 電 話 = 119番 (携帯電話等含む)
加 入 電 話 = 一般加入電話

	出場車両	人員	事故概要等	救助概要等
	広報車 救急1号車	4 3	藤内壁付近で、アイスクライミング中に滑落した	先着の防災航空隊が救出し、ヘリコプターで三滝川河川敷へ搬送した
	広報車	4	藤内壁付近で登山中に滑落した	要救助者をバスケット担架に収容し、裏道登山口まで搬送した
	救助工作車 救急1号車	4 3	交差点内での自動車同士の衝突事故で、横転した車の2名が自力脱出困難となった	横転車両の固定をした後、車外へ救出した
	救助工作車 救急1号車	4 3	交差点内での自動車同士の追突事故で、横転した車の1名が自力脱出困難となった	横転車両の固定をした後、自力脱出していた要救助者の介添えを行った。
	広報車	4	滋賀県内水晶谷雨乞・根の平峠分岐付近で滑落した	要救助者は死亡状態であり、ピックアップ可能場所まで搬送し、滋賀県警のヘリコプターが搬送した
	救助工作車 救急2号車	4 3	交差点内での自動車同士の衝突事故で、横転した車の2名が自力脱出困難となった	要救助者にバックボードを使用した全身固定を行い、車外に救出した
	救助工作車 救急2号車	4 3	水路に転落したトラクターに挟まれた	トラクターのハンドルを切断した後、クレーンでトラクターを吊り上げ救出した
	広報車 救急1号車	4 3	大黒岩付近を登山中に滑落した	防災航空隊と協力して救出し、ヘリコプターで三滝川河川敷へ搬送した
	広報車	4	裏道を下山中に滑落した	先着の防災航空隊が救出し、ヘリコプターで三重県立総合医療センターへ搬送した
	広報車	4	大黒岩付近を登山中に身動きが取れなくなった	先着の防災航空隊が救出し、ヘリコプターで三滝川河川敷へ搬送した
	広報車	4	岩が峰付近を登山中に熱中症のような症状になり、身動きが取れなくなった	先着の防災航空隊が救出し、ヘリコプターで三滝川河川敷へ搬送した
	広報車	4	岩が峰付近を登山中に滑落した	先着の防災航空隊が救出し、ヘリコプターで三滝川河川敷へ搬送した
	救助工作車 救急1号車	4 3	自転車で走行中に川へ転落し、中州に取り残された	救命胴衣を着用した後、ロープ及び梯子を使用し救出した
	救助工作車 救急1号車	4 3	地面が陥没してできた穴に転落した	クレーンを使用して懸垂ロープを設定し、進入及び救出した
	救助工作車	4	インロックした車内に幼児が閉じ込められた	スペアキーを使用して開錠し、救出した
	広報車	4	登山道上で腹痛により、身動きが取れなくなった	防災航空隊と協力して救出し、ヘリコプターで三重県立総合医療センターへ搬送した

救助出場状況

番号	事故種別	覚 知 日 時	発 生 場 所	※覚 知 別	
17	水 難	8月 16日 15時 03分	菰 野 (神明地内)	報 知 電 話	
18	交 通	8月 27日 11時 00分	朝 上 (小島地内)	報 知 電 話	
19	交 通	8月 29日 17時 37分	鶴川原 (吉沢地内)	報 知 電 話	
20	その他 (山岳)	9月 27日 11時 58分	菰 野 (湯の山地内)	報 知 電 話	
21	その他 (山岳)	10月 5日 15時 27分	菰 野 (湯の山地内)	報 知 電 話	
22	交 通	10月 15日 20時 49分	竹 永 (永井地内)	報 知 電 話	
23	その他 (山岳)	10月 24日 17時 39分	菰 野 (湯の山地内)	報 知 電 話	
24	その他 (山岳)	10月 25日 15時 04分	菰 野 (湯の山地内)	報 知 電 話	
25	その他 (山岳)	11月 1日 9時 39分	菰 野 (湯の山地内)	報 知 電 話	
26	その他 (山岳)	11月 1日 12時 08分	菰 野 (湯の山地内)	報 知 電 話	
27	その他 (山岳)	11月 4日 12時 13分	管 外 (滋賀県)	報 知 電 話	
28	その他 (山岳)	11月 5日 14時 38分	菰 野 (湯の山地内)	加 入 電 話	
29	その他 (山岳)	11月 15日 10時 17分	菰 野 (湯の山地内)	報 知 電 話	
30	交 通	11月 23日 2時 25分	千 種 (江野地内)	報 知 電 話	
31	交 通	12月 14日 9時 44分	千 種 (江野地内)	報 知 電 話	
32	その他	12月 16日 7時 41分	鶴川原 (川北地内)	加 入 電 話	

※ 報 知 電 話 = 119番 (携帯電話等含む)
 加 入 電 話 = 一般加入電話

出場車両	人員	事故概要等	救助概要等
救助工作車 救急1号車	4 3	川へ飛び込んだ際に負傷し、身動きが取れなくなった	要救助者にバックボードを使用した全身固定を行い、救出した
救助工作車 救急1号車	4 3	単独事故で、横転した車の1名が自力脱出困難となった	出場途上に救助必要なしの情報を受けて、途中帰署した
救助工作車 救急1号車	4 3	自動車3台の衝突事故で、1名が自力脱出困難となった	要救助者にバックボードを使用した全身固定を行い、車外へ救出した
広報車	4	岩峰付近を登山中に一時的な意識消失があり、身動きが取れなくなった	防災航空隊と協力して救出し、ヘリコプターで三滝川河川敷へ搬送した
広報車	4	鎌ヶ岳から下山中に滑落した	先着の防災航空隊が救出し、ヘリコプターで三重県立総合医療センターへ搬送した
救助工作車 救急1号車	4 3	交差点内での自動車同士の衝突事故で、横転した車の1名が自力脱出困難となった	介添えにて、車外へ救出した
広報車 救急1号車 救急2号車 積載車	4 3 3 1	鎌ヶ岳から下山中に2名が滑落した	1名は背負い搬送、1名は介添えにて救出し、救急車で三重県立総合医療センターへ搬送した
広報車	4	裏道から下山中に足を負傷し、動けなくなった	背負い搬送で救出した
広報車	4	中道を登山中に急に下腹部痛を発症し、動けなくなった	防災航空隊と協力して救出し、ヘリコプターで三重県立総合医療センターへ搬送した
広報車	4	鎌ヶ岳を登山中にガレ場で、身動きが取れなくなった	自力で登山道の上まで戻っており、救助隊と合流して一緒に下山した
広報車 救急1号車	4 3	鎌ヶ岳から下山中に滑落した	防災航空隊と協力して救出し、ヘリコプターで三滝川河川敷へ搬送した
広報車	4	鎌ヶ岳から下山中に転倒し、身動きが取れなくなった	防災航空隊と協力して救出し、ヘリコプターで三重県立総合医療センターへ搬送した
広報車 指揮車	4 3	前尾根ヤグラ付近でロッククライミング中に滑落した	背負い搬送及び介添えにて救出した
救助工作車 救急1号車	4 3	自動車の単独事故で、1名が自力脱出困難となった	ドアを破壊した後、要救助者にバックボードを使用した全身固定を行い、車外に救出した
救助工作車 救急1号車	5 3	交差点内での自動車同士の衝突事故で、横転した車の2名が自力脱出困難となった	要救助者にバックボードを使用した全身固定を行い、車外に救出した
救助工作車 救急1号車	4 3	海蔵川でうつ伏せで浮いている人を発見した	ストレッチャーへ収容し、クレーンを使用して堤防の上まで引揚げた

事故種別出場件数・救助人員

種別 区分	火 災		交 通 事 故	水 難 事 故	風 水 害 等 自 然 災 害	機 械 に よ る 事 故	建 物 等 に よ る 事 故	ガ ス 及 び 酸 欠 事 故	爆 発 事 故	そ の 他 の 事 故	27 年 合 計	26 年 合 計
	建 物	他										
出場件数			9	1		1				21	32	19
救助人員			7	1		1				11	20	11

事故種別・救助出場人員

種別 区分	火 災		交 通 事 故	水 難 事 故	風 水 害 等 自 然 災 害	機 械 に よ る 事 故	建 物 等 に よ る 事 故	ガ ス 及 び 酸 欠 事 故	爆 発 事 故	そ の 他 の 事 故	27 年 合 計	26 年 合 計
	建 物	他										
救助隊員			37	4		4				88	133	75
消防隊員												
救急隊員			27	3		3				21	54	25
合 計			64	7		7				109	187	100

事故種別・救助出場車両

種別 車両	火 災		交 通 事 故	水 難 事 故	風 水 害 等 自 然 災 害	機 械 に よ る 事 故	建 物 等 に よ る 事 故	ガ ス 及 び 酸 欠 事 故	爆 発 事 故	そ の 他 の 事 故	27 年 合 計	26 年 合 計
	建 物	他										
救助工作車			9	1		1				3	14	7
タンク車												
ポンプ車												1
救急車			9	1		1				7	18	8
指揮車										1	1	
広報車										18	18	9
積載車										1	1	
その他の車両												2
合 計			18	2		2				30	52	27

※その他の車両とは、小型動力ポンプ付積載車と防災広報車